

地情情報

特集 地図で知る台湾



巻頭随筆

台湾の都市化と都市システムの形成・変容にみる地域性	山崎 健	2
---------------------------	------	---

特集 地図で知る台湾

台湾の工業化と新竹科学園区(新竹サイエンスパーク)	山崎 健	4
台湾の自然環境と災害	松多信尚	8
台湾の鉄道網とその変遷	福田行高	13
地図に記された日本統治時代の農業と地図に残された日本とのつながり	古関喜之	18
コラム：台湾における日本統治時代の三角点 －偶然の発見から始まった現地調査の記録－	西川由香	24
コラム：台北の夜市を歩く	原 光一	26

地図楽

地図と私 私の原風景と地図	海津正倫	28
鉄道古地図めぐり① 「日本遊覧旅行地図」より台湾 大日本雄弁会講談社「キング」付録 昭和 11 (1936) 年発行	今尾恵介	30

文献紹介

世界への DOOR －世界の国々イラストマップ－	磯前睦子	32
武蔵野地図学序説	高橋珠洲彦	32
地図でみる廃藩置県－幕末の国郡から府県へ－	増山聖子	33

巡検・見学会・セミナー

目白“切手の博物館”より池袋まで散策の会	紅露和夫	34
----------------------	------	----

資料室

2025 年 3 月～ 2025 年 5 月号	36
-------------------------	----

お知らせ

(一財) 地図情報センターからのお知らせ	43
付録 臺灣遊覧圖	

世界への DOOR

世界の国々イラストマップ



- 208の国と地域をそれぞれ見開きで掲載！
- その国を特徴づける大小のイラストを多数掲載！
- 国旗の由来やあいさつ、日本とのかかわりなども紹介！

- オールカラー
- 456ページ
- AB判
- ソフトカバー
- 定価：4,950円
(本体4,500円+税)



誌面イメージ

帝国書院 TEL:03-3262-4795代 URL:https://www.teikokushoin.co.jp/



詳しくは
こちら



世界へのDOOR

—世界の国々イラストマップ—

株式会社帝国書院 編

AB判 456頁

発行 帝国書院

2025年3月

定価 4,950円（本体4,500円＋税）

30年以上も前になるが、私は子供用の世界地図帳の編集に関わったことがあった。子供のための地図帳としては走りの企画で、大陸ごとのイラストマップも楽しく評判もよかった。その中で、ヨーロッパや北アメリカのイラストマップは、たくさんの情報からバランスよく選んで仕上がったのに対して、アフリカ特に面積の広い中央部は、動物ばかりの巨大なサファリパークのようになってしまい、編集する側の知識や情報不足が次世代へ伝わってしまいそうで、編集仲間と反省したものだ。

さて今回取り上げる『世界へのDOOR』は、208の国と地域が見開き2ページずつで紹介されている。

すべてに共通して掲載されている情報は、世界の中でのその国の位置、国名・国旗の意味・首都、面積・人口・人口密度（これら3項目は世界の中での順位も）・主な言語・主な宗教・通貨・その国の言葉で「こんにちは」「ありがとう」はどう言うのか。そしてミニ解説。

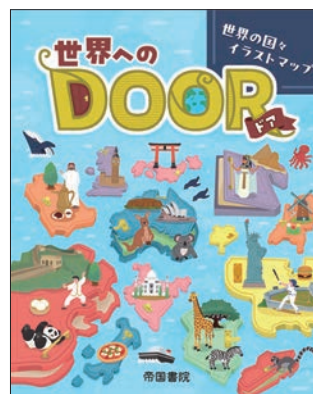
ベースとなるその国の地図には薄く標高による色付けがされており、茶色っぽい国は山がち、薄い緑色は平地が広がる国と認識できる。

20余名のイラストレーターが携わったというイラストは、食べ物・衣装・動植物・祭り・遺跡・建物・産業・交通・特徴的な自然景観などが、かわいく描かれている。

帯に「お子様へのプレゼントに」とあるが、お子様だけではない。大人にも十分情報提供となる。おかげさではなく知らないことだらけだ。聞くところによると、編集部は大使館を訪ねるなどして、馴染みの薄い国々の情報収集に努力したという。

インバウンドに沸く今の日本であるが、かつては西洋によって誤解に満ちた日本が描かれがちだった。ゲイシャにハラキリ、着物姿の後ろで銅鑼がバーンと響き、どこの国のことやらわからない、異国情緒だけが強調された描かれ方を、さびしく眺めていた。今わが身を振り返れば、中央アフリカは相変わらずサファリパークのイメージがごだまし、多くの、本当に多くの国々に対して無理解を引きずっていることに気づかされる。

初めて世界と出会う子供たちへ、本の題名通り世界



へのドア、入口の一つとしてこの本を届けたい。子供部屋にではなく茶の間に置いて、家族も一緒に眺めたらどうだろう。小学校の教室には必携の一冊と「推し!」ておこう。

どんなに正確な情報であっても、世界は動き、印刷された情報は常に訂正されるべき宿命にある。フットワーク軽く書き換え、描き換えて、この労作が版を重ねて子供たちに届けられることを願いたい。

（ジオライター 磯前睦子）

武蔵野地図学序説

芳賀ひらく 著

A5判 216頁

発行 創元社

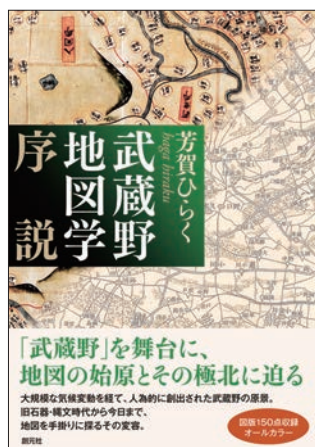
2025年2月

定価 3,300円（本体3,000円＋税）

「武蔵野」とは何か。このことを問う一冊の登場である。

本書各章の多くは、2020年刊行の雑誌『武蔵野樹林』Vol.5から連載が開始されたものを初出としている。雑誌『武蔵野樹林』は後に角川武蔵野ミュージアムの図録という位置付けで“別冊化”したことから、書店店頭では出会うことができなくなった。連載の行く末にやきもきしていたところ、単行本として本書が刊行され連載が完結したことは、一読者として心からうれしく思う。

本書のタイトルには「地図学」とある。しかし、書名から“武蔵野に関する「絵図」や「古地図」を概観するもの”と早合点してはいけぬ。第1章の冒頭で「地図を『画像』にとどめることなく、『一定の空間における諸象の位置の認知と、その記憶から伝達にわたるメディア』と定義しなおす」と述べているように、著者は絵図や旧版地図をはじめとしたあらゆる武蔵野に関わる地図類から、「武蔵野の生成と変容からその時代の空間認知にアクセス」することを目的としている。つまり、「武蔵野」をめ



ぐる人びとの認識や眼差しにまで、ダイナミックに迫ることが本書の目的として貫徹している。

本書の魅力は、まず何よりも「地図」の枠を超えて、文字通り縦横無尽に全方位から武蔵野を照射するダイナミックさである。本書は地形や植生といった武蔵野の自然条件の説明や、地図・絵図の変遷の説明にとどまることなく、時に防人歌や縄文土器の線刻からそれぞれの時代における空間認知に迫ることもあれば、はたまた黒曜石の流通と「ミチ」との関係から武蔵野を俯

瞰することもある。雑誌連載中からも著者の^{せきがく}碩学に圧倒されていたが、本書で終章まで読み通したことで、ある一つの芯が貫いていることが看取された。それは武蔵野は「誕生」し、やがて「終焉」を迎えるという、生命に似たライフサイクルがあることである。本書のなかでは、国絵図や伊能図といった武蔵野を俯瞰する図がしばしば登場する。特に伊能図で印象付けられた広大な「空白の武蔵野」は、後に正保国絵図や天保国絵図、東都近郊図などが登場することで武蔵野の成長や成熟に思いを致すことになる。そして、やがて^{しゅうせい}輯製二十万分之一図や迅速測図によって武蔵野の「終焉」を確認する。その過程では、草本の「ムサシノA」と木本の「ムサシノB」やその境に存在した「崖」を見出すこともあれば、「長者」「殿」地名の謎に迫る場面もある。これらの展開は、本書を読み通すことによって、武蔵野の「終焉」という結末に至る伏線になっていたことがわかる。まるで壮大な物語か映画のような見事な展開である。

本書は「序説」である。「詳説」はそれぞれの読者が思索のなかで引き継ぐのか、それともいずれ新たな「詳説」が披露されるのか。いまからワクワクしてやまない。

(明星大学 高橋珠州彦)

地図でみる廃藩置県

—幕末の国郡から府県へ—

齊藤忠光 著

B5判 146頁

発行 東京図書出版

2025年3月

定価 3,300円(本体3,000円+税)

本書は、令和6年12月に逝去された齊藤忠光氏の絶筆である。齊藤氏は長年にわたり地図・測量教育及び地図研究に従事され、「地図を通じて歴史や地域社会を読み解く」という視点を広めるべく活動を行い、専門家にとどまらず一般読者にもその理念を普及させた功績が顕著であった。研究では膨大な史資料を調査・解析し、地図資料を中心に“日本の空間構造の歴史の変遷”を“見える化”することに力を注いでこられた。本書は、そうした半生の集大成ともいえる著作であり、過去の論考や地図製作の経験が随所に活かされている。

第一編では、廃藩置県と日本の国郡について、三つの時期を論じている。古代律令国家における国郡里制の導入に始まり、「国」の配置分合を繰り返しながら国の境界が確定していく江戸初期から幕末まで。そして明治期に入り、道府県と郡区域の確定までを説明している。江戸期の史料は、庶民が見ることのできなかった



た「国絵図」や伊能忠敬による「伊能図」といった幕府関係の地図資料と、庶民が手に取れた「流宣図」や「赤水図」などが国郡図の視点で取り上げられている。明治期については、「輯製二十万分之一図」や「百万分之一 東亜輿地図」を使用している。これらの地図もまた、明治政府による「府県」再編過程を表す鏡として、行政区画に関する詳細な分析を行っている。

第二編では、幕末の国郡図の事例として、本州から九州までを嘉永5(1852)年刊行の赤水原図・鈴木驥園増訂「増訂大日本國郡輿地路程全圖」の切図で紹介している。描かれていない琉球国部分は、明治8(1875)年6月刊行『大日本国郡便覧』から掲載し、北

海道については蝦夷が北海道と命名された明治2(1869)年に松浦武四郎が作成した「北海道国郡全図」が載録されている。

第三編では、廃藩置県図と府県の変遷図として、明治4(1871)年、明治9(1876)年、明治16(1883)年の「大日本国全図」が府県の変遷を記録する史料として紹介され、全体図と拡大図によって詳細を知ることができる。また、著者が編集作成した、明治33(1900)年の「府県制及び郡制」による確定を反映した「府県区域と郡の区域図」は、前掲の「百万分一東亜輿地図」が使用されている。

第四編では、第一編、第三編においても分析に使用された「百万分一東亜輿地図」をメイン資料として紹介している。

本書は、地図を通じて歴史の変遷を追究するという

視点を提供し、読者に時代の交錯を鮮やかに描き出している。特に幕末から明治初期にかけての「国郡図」を軸にしたアプローチは、単なる地理的な情報提供にとどまらず、行政区分や支配体制の変化を明確に示す重要な記録としての地図の多層的な役割を浮き彫りにしている。幕末から明治への移行という激動の時代を背景にした地図が、政治的・社会的な文脈を読み解く手がかりとなる点は非常に興味深い。著者は地図作成者の視点や意図を掘り下げることで、地図が「見る」もの以上に「語る」ものとしての役割を果たしていることを示している。「この国のかたち」がどのように形作られてきたのか、読者に向けた“最後の問いかけ”ともいえる一冊となっている。

(奈良工業高等専門学校 増山聖子)



巡検・見学会・セミナー

目白“切手の博物館”より池袋まで散策の会

元東京印書館 紅露和夫

3月22日(土) 10時30分、JR目白駅前に集合。巡検の案内をして下さるのはいつもわかりやすい解説でおなじみの伊藤等先生。関東地方では今春10年ぶりに春一番が観測されず、当日も穏やかな巡検日和だった。

目白駅は今年3月に開業140周年を迎えた。その歴史はお隣の池袋駅、高田馬場駅より古く日本鉄道・目白停車場として明治18年に開業。駅名の由来は目黒駅同様、江戸五色不動尊によるといい、また日本で最初の橋上駅舎を採用した駅だそう。ちなみに目白通りを東に600m進み明治通りと交差する千登世橋交差点は、東京最初の立体交差橋だそう。

駅前より北方向を望むと、鉄道が池袋方面より豊島台(目白台)を切り通して引かれたことがわかる。目白通りの下を通過した山手線内回り、目白駅より一転して神田川低地へ築堤上を進み高田馬場駅へ。目白駅がまさに台地のへりに造られたことが見てとれる。

切手の博物館へ向かう前に駅改札西側に隣接する“銀鈴の塔”へ。先ほど述べた崖の高低差6mを解消するために設置された公設エレベーターで定員28名、車椅子や自転車も利用可能。1日5回童謡『赤い鳥・小鳥』のメロディが鐘の音とともに流れ、時の鐘としての役割もあるそう。

JR線と学習院大学の間の通称学習院椿の坂を下ることおよそ5分で切手の博物館へ。「あれも地図・これも地図」展が開催されていた。1階展示室では世界地

図のほか、各国、地域、行政区分を示した地図、路線図や航空図、天気図、海図といった特定のテーマの地図など様々な地図を描く切手約800点を堪能した。2階には書籍、カタログなどの関連資料ほか、世界および日本最初の切手などを常設展示、ショップでは6万種以上の切手の販売もしている。

一旦目白駅まで戻り各自昼食・休憩をとり13時より池袋へ向けて再出発。目白通りを北にわたり和菓子店先を右折、一步路地へ入ると閑静な住宅地へ。そういえば高級住宅地として大正期に分譲された旧目白文化村、近衛町、尾張徳川家ゆかりの高級賃貸物件徳川ビレッジもこの近辺だ。

童謡・童謡雑誌『赤い鳥』を創刊した鈴木三重吉の旧宅跡、続いて豊島区立目白庭園・赤鳥庵へ。長屋門を模した入口をくぐると満開の枝垂れ桜が迎えてくれた。中央に池を配し周囲に園路を巡らせた池泉回遊式庭園で、池には錦鯉が悠然と泳ぎ、ほとりではカルガモのつがいやアオサギが羽を休めていた。

西武池袋線の踏切をわたり、上り屋敷公園へ。『お上り屋敷』とは江戸時代の狩場の休憩所、やがて地名となり現在はこの公園の名称として引き継がれたとのこと。

公園より東へ折れ自由学園へと向かう。明日館は、1921年羽仁もと子、吉一夫妻が創立した自由学園の校舎として、建築家フランク・ロイド・ライトが設計。大きな窓に幾何学的なデザインが施された校舎は簡素

で気品のある姿を前庭の芝生に浮かべていた。

続いて池袋防災館へ。池袋消防署に併設された体験型防災施設であるが、事前に予約をすることにより各種防災体験ができる。今回は体験コースの見学のみさせていただいた。

豊島区立郷土資料館は池袋消防署の隣のビル7階にある。当日は残念ながら展示替えのため休館中であった。パンフレットを見ると個人的に興味ある展示内容で、防災館の体験コースと合わせて再訪する価値はありそうだ。

15時前に池袋駅前に無事到着。記念撮影後各自帰途についた。普段あまり訪れる機会のない目白の街であるが、その魅力の一端に触れることができた有意義な1日であった。伊藤先生、参加された皆さまに感謝します。



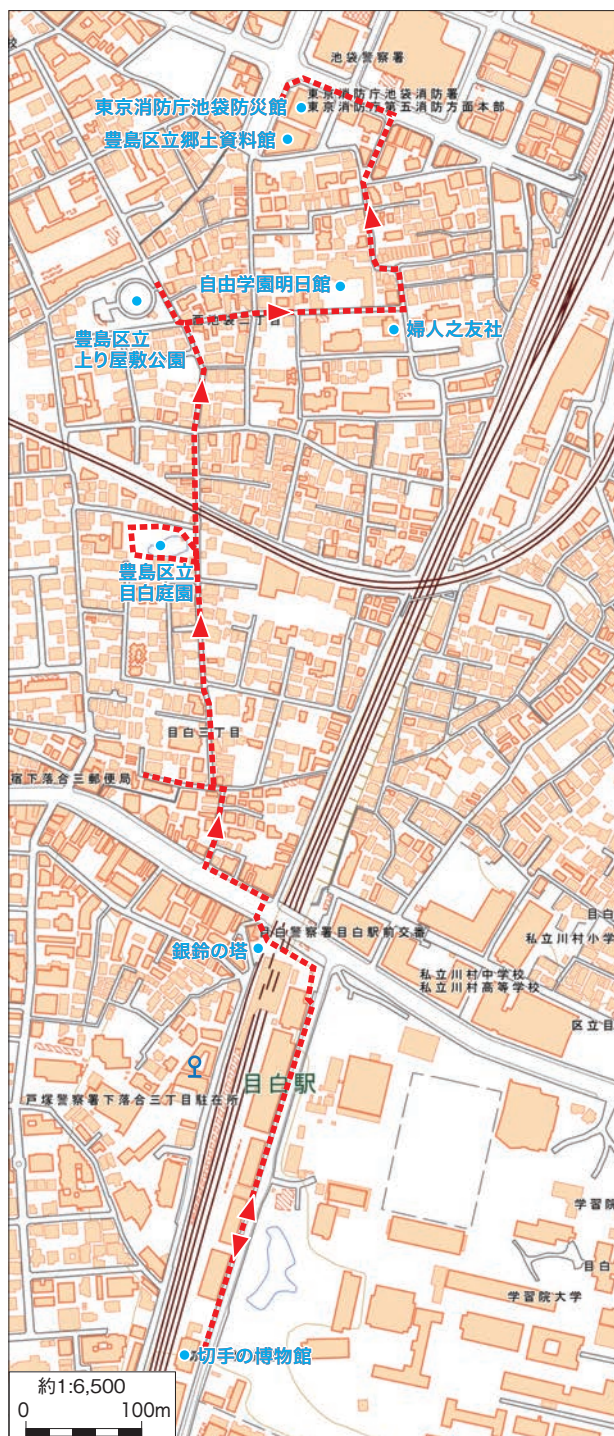
写真1 豊島区目白庭園



写真2 自由学園明日館



写真3 池袋防災館



巡検ルート(地理院地図を縮尺1:6500で表示)

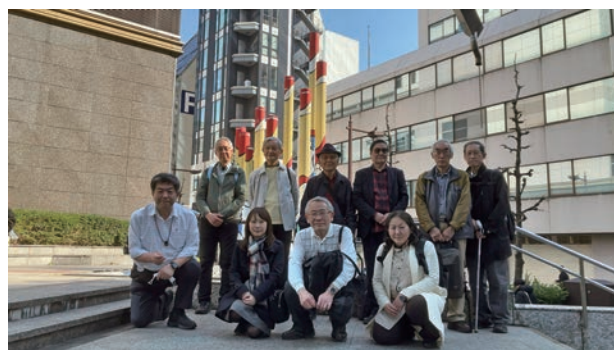


写真4 池袋駅前で解散

資料室

2025年3月～2025年5月

本号の資料室は、『地域情報ニュース』2025年3月号～2025年5月号(2～4月データ)に収録されている1,009件の中から145件を選んで掲載しました。

数字は出典日:年-月-日-番号
(『地域情報ニュース』の管理番号)

掲載した地図は「資料室」のデータを補完するために作成したもので、正確な地図ではない。一部、予想や省略の部分がある。

1101 行政区画

25-03-25-001 京都府

宮津市と伊根町の境界変更、2025年4月1日施行。伊根町に編入する区域は、宮津市字大島小字カンヤン堂1565-2、1565-4、1565-5、小字山ヶ鼻1567、1566、1569-1～1569-5、1570-2、小字仲田1571-1、1571-4～1571-8、1573～1575、1576-2～1576-5、小字スマ田1578-1、1578-3～1578-8、1579-2、1579-3、1581-3～1581-5、1582-2～1582-4、小字クマノ田1584-2、小字深田1588、1589、小字尾 1629、1630-3、1630-4、1640-3～1640-6、1641-3、1641-5、1642-2、1642-3。

1103 行政庁

25-02-25-001 北海道

「網走市役所」新庁舎(網走市南5条東1丁目10、旧ラルズプラザ跡地)、2025年2月25日開庁。5階建て。延べ床面積6677平方メートル、敷地面積4803平方メートル。

25-03-05-001 北海道

「佐呂間町役場」新庁舎(佐呂間町字永代町5-1・6・9、幸町72-4外)、2028年度供用開始予定。2階建て。延べ床面積約2680平方メートル、敷地面積1万2670.82平方メートル。

25-04-07-001 青森県

「黒石市役所」新庁舎(黒石市市ノ町11-1、現本庁舎南側の第二庁舎など解体跡地)、2027年3月完成予定。2階建て。延べ床面積約2500平方メートル。

25-03-14-001 青森県

「七戸町役場」新庁舎(七戸町荒熊内67-177外、町道荒熊内大通り線を挟んだ西側のA区画)、2029年度移転・供用予定。2階建て。延べ床面積4811平方メートル、敷地面積1万4273平方メートル。

25-04-14-001 宮城県

「登米市地域交流センター(仮称)」(登米市迫町佐沼字中江2丁目地内)、2026年3月31日設計完了予定、完成時期不明。

敷地面積4万7465平方メートル。地域交流施設、図書館、行政庁舎、公民館などを含む複合施設。

25-04-09-001 宮城県

「加美町役場」新庁舎(加美町矢越11-1外)、2028年5月開庁予定。3階建て。延べ床面積5530平方メートル、敷地面積1万5629平方メートル。

25-04-30-001 福島県

「会津若松市役所」新庁舎(会津若松市東栄町3-46、現敷地)、2025年4月29日完成。7階建て。延べ床面積1万3738.3平方メートル、敷地面積6277.68平方メートル。

25-03-21-001 福島県

「会津坂下町役場」新庁舎(会津坂下町逆水50、旧坂下厚生総合病院跡地)、2029年度開庁予定。3階建て。延べ床面積約4500平方メートル程度。

25-04-03-001 神奈川県

複合施設「図書館・未来館(仮称)(愛称・あつめき)」(厚木市中町1丁目717外)、2027年度開館予定。地下1階、地上9階建て。延べ床面積約4万7800平方メートル、敷地面積約1万2800平方メートル。施設には市庁舎のほか図書館やプラネタリウム、市消防本部、国県の機関などが入居し、2027年度完成予定。

25-04-01-001 神奈川県

「二宮町役場」新庁舎北棟(神奈川県二宮町二宮1199-1外、現二宮果樹公園)、2028年度移転予定。新庁舎は南北2棟、北棟(3階建て)には本庁舎機能が入る。南棟(2階建て)には教育委員会とこども家庭センター機能を配置。

25-03-06-001 岐阜県

「美濃加茂市役所」新庁舎(美濃加茂市太田町1916-1、市中央体育館(プラザちゅうたい)周辺)、2030年度完成予定。6階建て。延べ床面積約1万1400平方メートル。これに伴い、体育館を前平公園(同市前平町3-1)周辺に移転して同公園と一体的に整備。2031年度供用開始予定。延べ床面積約6000平方メートル。

25-04-08-001 三重県

「大紀町役場」新庁舎(大紀町滝原地区)、2031年度移転・供用開始予定。2～3階建て。延べ床面積約3500～4000平方メートル、敷地面積約2万平方メートル。

25-03-10-001 岡山県

「総社市役所」新庁舎(総社市中央1丁目1-1、現敷地)、2025年3月9日竣工。庁舎棟は8階建て、議会棟は4階建て。総延べ床面積約1万4400平方メートル。

25-03-30-001 山口県

「山口市役所」新本庁舎(山口市亀山町

地内)、2025年5月7日開庁。地下1階、地上6階建て。延べ床面積2万4129平方メートル。

25-02-25-002 山口県

「周南市新南陽総合支所」(周南市富田)、2025年2月25日建替・供用開始。2階建て。延べ床面積915平方メートル、敷地面積1983平方メートル。

25-04-15-001 徳島県

「那賀川複合施設」(阿南市那賀川町苅屋357-1)、2028年度完成予定。老朽化した那賀川社会福祉会館の南側駐車場のスペース。社会福祉会館や周辺の支所、公民館、いこいの家の機能を集約。

25-03-11-001 徳島県

「牟岐町役場」新庁舎と「海部消防組合消防本部」(徳島県牟岐町中村、山田地区)、2027年9月移転・開庁予定。役場庁舎は3階建て。延べ床面積2363平方メートル。消防庁舎は2階建て。同1165平方メートル、敷地面積約1万2000平方メートル。

1104 官公署

25-03-30-002 北海道

「登別市消防庁舎」(登別市富岸町1丁目9)、2025年4月供用開始。敷地面積1万4071平方メートル。中央町の本署と鷺別支署を移転・統合した。

25-04-12-001 茨城県

「茨城県警察本部石岡警察署」新庁舎(石岡市八軒台地内)、2029年度内供用開始予定。規模等は不明。

25-03-05-007 千葉県

「船橋市消防局・消防指令センター」新庁舎(船橋市行田3丁目15-4の一部、国家公務員宿舎船橋行田住宅跡地)、2028年3月移転・完成予定。4階建て。延べ床面積約4400平方メートル、敷地面積約3180平方メートル。

25-04-04-001 東京都

「警察総合庁舎」新庁舎(千代田区霞が関2-1-1)、2034年度建替・完成予定。計画では地下3階、地上15階建て。延べ床面積約5万7000平方メートル、敷地面積1万9033平方メートル。

25-03-05-002 東京都

「警視庁上野警察署」新庁舎(台東区東上野4-7、旧下谷小跡地)、2030年2月完成予定。同区東上野4-3-1にある現警察署は旧下谷小学校跡地と敷地を交換して、移転整備する。移転後の上野警察署跡地と解体中の「エムブレイス東上野III」は「東上野四丁目A-1地区再開発」として2032年3月31日までに整備予定。再開発ビルの規模や機能は未定。

25-02-10-001 東京都

「警視庁田無警察署」(西東京市田無町5-392外)、2030年度建替・開設予定。5階建て。近隣(同市田無町5-314-1)に庁舎を建設。既存警察署は2031年度解体。

25-02-24-001 新潟県

新潟県警察本部は2026年4月、「新潟警察署」(新潟市中央区上所1-2-1)と「新潟中央警察署」(同区寄居町350)を統合し、現在の新潟署の庁舎に「新潟中央警察署」として発足予定。現在の両署の管内にある計12の交番と派出所、パトカーの台数は維持する。

25-04-30-003 富山県

「富山県警察本部砺波警察署(仮称)」(砺波市苗加、国道359号沿い)、2028年度完成予定。3階建て。敷地面積約1万4600平方メートル。砺波・南砺・小矢部の3警察署を再編。

25-03-14-002 静岡県

「磐田市新消防庁舎」(磐田市大久保)、2029年4月供用開始予定。3階建て。総延べ床面積約7200平方メートル、敷地面積約2万5000平方メートル。磐田市消防署や東部分遣所、消防本部などの機能が入る。同市今之浦からの移転。

25-03-27-001 静岡県

「静岡県警察本部下田警察署」新庁舎(下田市東中7-8)、2027年5月31日完成予定。4階建て。延べ床面積約4910平方メートル。

25-03-08-001 三重県

「津地方・家庭裁判所」新庁舎(津市中央、現敷地)、2025年3月10日開庁。地下1階、地上5階建て。延べ床面積約9600平方メートル。

25-03-27-002 滋賀県

「第2大津合同庁舎(仮称)」(大津市京町、県庁舎隣接)、2027年2月末完成予定。6階建て。延べ床面積6867.58平方メートル。1階にパスポートセンターや会議室、旧体育文化館(武徳殿)記憶保存展示、情報発信スペース、オープンスペース、2階に健康危機管理課やコントロールセンター、3～6階に医療福祉関係の団体の事務所を配置。

25-02-06-001 京都府

京都府警察本部は「下鴨警察署」(京都市左京区田中馬場町)と「川端警察署」(同区岡崎徳成町)を2026年春統合再編。下鴨警察署を「左京警察署本庁舎」、川端警察署を「左京警察署分庁舎」とする。また下鴨警察署敷地に「左京警察署(仮称)」を建設予定。敷地面積約3100平方メートル。規模等は不明。

25-04-07-003 大阪府

「大阪府警察本部夢洲警察署(仮称)」(大阪市此花区夢洲中1)、2030年秋完成予定。地下1階、地上6階建て。延べ床面積6533平方メートル、敷地面積約3000平方メートル。

25-02-07-002 徳島県

「徳島県警察本部阿波吉野川警察署」(吉野川市川島町川島550-1)、2030年度移転・完成予定。移転先は徳島県の旧農業研究所鴨島分場跡地(同市鴨島町鴨島87-1)。

25-02-28-001 愛媛県

「愛媛県警察本部新居浜警察署」新庁舎(新居浜市久保田町3-9-8、現敷地)、2029年度建替・完成予定。6階建て。延べ床面積4424平方メートル。

25-02-05-001 福岡県

「福岡県警察本部田川警察署」(田川市平松町3)、2027年春ごろ移転・供用開始予定。移転先は田川市の旧教育庁舎跡地(同市千代町6)。庁舎棟が地上4階建て、車庫棟が平屋。

25-03-26-001 宮崎県

「宮崎刑務所」(宮崎市糸原)、2026年春に廃止され「宮崎拘置支所」に改編。これに伴い、宮崎拘置支所と都城拘置支所は鹿児島刑務所に、延岡拘置支所は大分刑務所に、それぞれ移管。九州ではすでに佐世保刑務所(佐世保市)が廃止。

1105 その他行政**25-04-04-002 宮城県**

「七ヶ浜町保健福祉センター(仮称)」(七ヶ浜町東宮浜字丑谷辺5-1、町役場敷地内)、2028年度着工予定、完成時期不明。3階建て。延べ床面積約2500平方メートル程度。既存の母子健康センターと子育て支援センターの機能を集約。

25-02-26-001 福島県

「福島市役所複合棟」(福島市五老内町3-1)、2025年3月1日開所。5階建て。延べ床面積約9700平方メートル。中央学習センター、市民会館、敬老センターなどの機能を複合化。4～5階に市議会の議場や議員控室が入る。

25-02-27-001 千葉県

「柏児童相談所(仮称)」(柏市柏の葉、さわやかちば県民プラザ敷地)、2027年3月15日完成予定。2階建て。延べ床面積4935平方メートル、敷地面積約7700平方メートル。

25-03-05-003 奈良県

「奈良市文化財センター(仮称)」(奈良市中町4694-1、道の駅「クロスウェイなまち」隣接地)、2028年度供用開始予定。

3階建て。延べ床面積約6000平方メートル。

25-03-18-001 香川県

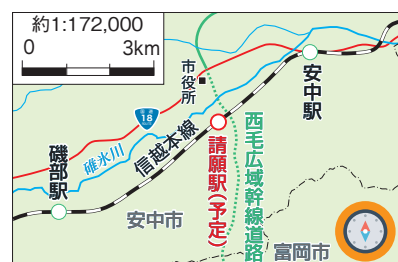
「丸亀市生涯学習センター」(丸亀市大手町2-1-20)、2025年5月末閉館・解体。地下1階、地上5階建て。延べ床面積6559平方メートル、敷地面積4514平方メートル。跡地は緑化駐車場や広場として再整備する方針。

25-04-07-004 宮崎県

「みやざきこどもセンター(仮称)」(宮崎市宮崎駅東1-2-2)、2028年度完成予定。2階建て。延べ床面積約4500平方メートル、敷地面積約6200平方メートル。児童相談所や一時保護施設、こども家庭センターなどの機能を備える。

1201 JR線**25-03-30-003 群馬県**

安中市は2025年3月28日、安中市のJR信越本線安中～磯部駅間に「請願駅」として新駅を設置するように要望。安中～磯部駅間は約7km。駅設置場所は「西毛広域幹線道路(西毛広幹道)」と「都市計画道路中宿水口線」の交差部の同市安中。



信越本線新駅(予定)
計画のため、位置等は概略

25-04-26-001 福岡県

JR九州、鹿児島本線新駅(福岡市東区、千早駅から約2.3km、箱崎駅から約1.7km)、2027年開業予定。場所は西鉄貝塚線、貝塚駅東隣。



貝塚新駅(予定)
計画のため、位置等は概略

1202 私鉄線・モノレール

25-03-18-002 東京都

「多摩都市モノレール」延伸(上北台、東大和市上北台1丁目～箱根ヶ崎、瑞穂町大字箱根ヶ崎字狭山、延長約7.0km)、2030年代半ば開業予定。東大和市と武蔵村山市の市境に1駅、武蔵村山市に4駅、瑞穂町に2駅の計7駅を新設。

25-03-05-004 群馬県

上信電鉄上信線新駅(富岡市神農原、上州一ノ宮駅～神農原駅間)、2030年開業予定。

25-04-10-001 東京都

東村山駅付近の連続立体交差事業(東村山市本町)、西武新宿線の下り線(約2.3km)を2025年6月29日に高架路線に切り替え。4か所の踏切で遮断時間を短縮。上り線や西武園線、国分寺線は地上に残る。残った線路の高架化は2027年度末までの完了予定。事業区間は延長約4.5km。西武新宿線が東村山市本町4～久米川町5、国分寺線が同市本町2～本町1、西武園線が同市本町2～野口町4を対象。最終的には府中街道を含め5か所にある踏切を除去。

25-04-11-002 兵庫県

阪急神戸線「武庫川新駅(仮称)」(「武庫之荘」尼崎市～「西宮北口」西宮市間3.3km間、両市境界の武庫川の上)、2031年度末開業予定。

25-03-28-001 奈良県

近畿日本鉄道橿原線「医大新駅(仮称)」(橿原市四条町、八木西口駅～畝傍御陵前駅間)、2030年度供用開始予定。奈良県立医科大学の新外来棟と建設予定の新アリーナに近接。

25-04-25-001 広島県

広島電鉄の新線「駅前大橋ルート」(広島市南区、広島駅～比治山町交差点間約1.1km)、2025年8月3日開業。駅前大橋

～駅までの0.3kmが高架化し、路面電車が新駅ビル「minamoa(ミナモア)」2階に直接乗り入れ。

1203 高速国道

25-02-19-002 北海道

北海道横断自動車道「後志自動車道(後志道)」の「余市IC」(北海道余市町登町)～「仁木IC(仮称)」(北海道仁木町東町)、延長約3.3km、2025年3月23日開通。

25-04-12-002 茨城県

東関東自動車道水戸線の「北浦IC」(行方市)～「鉾田IC」(鉾田市飯名)間7.9km、2026年度半ば開通予定。

25-04-26-002 長野県

「諏訪湖スマートIC」(諏訪市豊田、岡谷市湊、諏訪湖SA)、2025年7月27日開通。上り線は諏訪市道33225号線、下り線は岡谷市道湊133号線に接続。

25-04-22-001 愛媛県

松山自動車道の「伊予IC」(伊予市)～「内子五十崎IC」(内子町)、延長約24kmのうち、伊予市双海町上灘～三秋間6.3kmの4車線化工事が2025年4月19日完成。全車線での通行が可能。

1205 有料道路

25-04-25-003 徳島県

有料道路「津峯スカイライン」(阿南市津乃峰山、標高284m)とふもとを結ぶ延長約3.5km、2025年4月1日から無料化。今後、スカイラインの維持管理は、同社から無償で譲り受ける予定の「津峯神社」が担う。

25-03-29-001 福岡県

国道201号「八木山バイパス」(篠栗町篠栗～飯塚市弁分、延長約13.3km)、2025年3月30日4車線化、再有料化。同道は2014年に無料化されていた。一度無料になった有料道路が、再び有料化するの全国初。

1206 一般国道

25-02-16-001 北海道

地域高規格道路「道央圏連絡道路」のうち、「中樹林道路」(南幌町南15線西～江別市江別太、延長7.3km)、2025年3月15日開通。

25-03-25-002 北海道

国道238号「紋別防雪」(湧別町字川西～紋別市小向、延長約15km)、2025年3月25日開通。

25-03-18-003 北海道

国道40号「音中道路(音威子府バイパス(仮称))」(「音威子府IC」、北海道音威子府村～「中川IC」、北海道中川町、延長約19.0km。2025年度開通予定。

25-03-19-002 北海道

日高自動車道「日高厚賀IC」(日高町字美原)～「新冠IC」(新冠町字高江)、延長約9.1km、2025年度開通予定。

25-03-15-001 岩手県

国道107号の岩手県西和賀町大石地区の復旧トンネル(事業区間2447m、トンネル長1450m)、2025年冬積雪前に開通予定。2021年5月1日の地震のため、道の駅「錦秋湖」～ゆだ錦秋湖停車場線間約4.9kmは通行止めとなり、応急仮橋が錦秋湖に架けられている。

25-04-13-001 秋田県

国道7号「ニツ井今泉道路」の「小繋IC(仮称)」能代市ニツ井町小繋～「今泉IC(仮称)」北秋田市今泉、延長約4.5km、2025年度開通予定。

25-04-10-002 秋田県

国道13号「東北中央道」の「横堀道路」(湯沢市桑崎～同市下隠内、延長3.7km)、2025年度開通予定。

25-03-25-003 福島県

国道294号「福良バイパス」赤津工区(郡山市湖南町、延長約2.5km)のうち約1.4km、2025年3月31日開通。福良バイパスは延長約4.7km。

25-04-08-002 茨城県

国道354号「境岩井バイパス」(境町猿山～坂東市生子間約6.3km)、2025年度開通予定。

25-04-09-002 埼玉県

国道4号「東埼玉道路」(八潮市～春日部市、延長17.6km)の一部区間(吉川市川藤～松伏町田島間の一般部、約3.8km)、2025年6月1日開通。国道4号の自動車専用部が並行。2005年3月末に、吉川市川藤～八潮市八條の東京外かく環状道路(外環道)を結ぶ延長約5.7kmで供用を開始。残区間の開通時期未定。

25-04-16-001 新潟県

国道49号「水原バイパス」(阿賀野市寺社～同市市津、延長約2.7km、2025年6



多摩都市モノレール延伸(予定)。計画のため、経路や駅位置等は概略。(多摩都市モノレールプレスリリースより)

月8日開通。これで全線開通。

25-04-04-003 福井県

国道365号「栃ノ木峠道路」(南越前町板取、延長約2.9km)、2025年度工事開始、完成時期不明。

25-03-28-002 静岡県

国道257号「金指西バイパス」(浜松市浜名区引佐町金指地区)、2025年3月27日開通。延長110m。天竜浜名湖鉄道に新踏切を設置。

25-02-25-003 静岡県

国道1号「島田金谷バイパス」(島田市野田～掛川市佐夜鹿間10km程)の4車線化のうち、旗指IC～大代IC(いずれも島田市)間4.3km、2025年3月7日から供用開始。

25-04-14-002 愛知県

国道474号「三遠南信自動車道」の「東栄IC」(東栄町三輪)～「鳳来峡IC」(新城市名号)間7.1km、2025年度開通予定。これで佐久間川合IC～浜松いなさJCT(新東名)間27.9kmがつながる。

25-04-08-003 滋賀県

国道8号「米原バイパス」の一部(彦根市松原町～同市佐和山町、延長約2.2km)、2025年秋開通予定。これで全線(長浜市加田町～彦根市佐和山町、延長10.3km)開通予定。

25-04-09-003 滋賀県

都市計画道路「山手幹線」(国道1号「栗東水口道路」(栗東市小野～同市上砥山、延長約0.9km)と県道2号「大津能登川長浜線」(草津市馬場～栗東市上砥山、延長約1.7km。うち、約1.0kmは2025年3月15日開通)、2025年秋開通予定。

25-04-29-001 滋賀県

国道8号「野洲栗東バイパス」南側区間(栗東市出庭～同市手原、延長1.9km)、2026年度開通予定。

25-04-03-002 京都府・兵庫県

国道429号「榎峠バイパス」(福知山市談～丹波市青垣町中佐治、延長約2.4km)、2026年度開通予定。

25-04-24-003 和歌山県

国道42号「冷水拡幅/有田海南道路」(海南市)、2025年6月7日開通。今回開通するのは、冷水拡幅(海南市冷水～冷水、延長0.4km)と有田海南道路(同市下津町小南～冷水、延長約2.9km)。

25-04-28-001 和歌山県

国道42号「すさみ串本道路」(「串本IC」(仮称)、串本町サンゴ台～「すさみ南IC」、すさみ町江住間約19.2km)、2027年夏開通予定。途中「和深IC」(仮称)(串本町)を設置予定。

25-03-23-001 鳥取県

国道313号バイパス「北条湯原道路」の「倉吉西IC」(倉吉市福光)～「倉吉南IC」(同市福山、延長約3.8km)、2025年3月22日開通。

25-04-15-002 岡山県

国道180号「総社・一宮バイパス」(岡山市北区橋津～総社市井尻野間15.9km)のうち、岡山市北区一宮山崎～同区今岡間0.7km、2025年度開通予定。山陽道の「吉備スマートIC」に接続。

25-04-25-004 岡山県

「岡山環状南道路」(岡山市南区藤田～同区古新田間約2.9km)、2026年度開通予

定。「岡山環状道路」の一部となる。

25-02-21-001 山口県

国道434号「須川バイパス」(岩国市錦町深川～同町宇佐間11.3km)の一部区間1.4km、2025年3月29日開通。これで全線開通。ただし広島県境の松の木峠の区間は未改良。

25-04-23-001 香川県

国道11号「大内白鳥バイパス」(東かがわ市、延長9.2km)のうち、同市伊座～白鳥、延長約2.1km、2027年度に開通予定。バイパスの東側が国道11号とつながる。

25-03-18-004 福岡県

国道322号「嘉麻バイパス」(嘉麻市下山田～同市大隈町、延長約2.65km、2027年度完成予定。2025年3月15日には2本あるトンネルのうち「大隈トンネル」(延長613m)が貫通。

25-04-29-002 佐賀県

国道208号「有明海沿岸道路」のうち「大川佐賀道路」の「諸富IC」(佐賀市諸富町)～「川副IC」(仮称)(同市川副町)間約1.1km、2026年度開通予定。

1207 都道府県道

25-04-22-002 福島県

「小名浜道路」(いわき市泉町下川～同市



すすみ串本道路

この図は「資料室」のデータを補完するために国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所の「一般国道42号 すすみ串本道路の概要」パンフレットの図を簡略化したものである。

創業40余年、当社は商品保管・梱包・発送・印刷物の加工を主な業務に「お客様第一の信頼」をモットーに各種サービスを提案しつづけております。お得意様の多様なニーズに対し、効率よく確実かつスピーディに即応する経営を目指しております。



物流倉庫



商品保管・梱包発送



書籍加工



セキュリティ

高品質の★★★★
梱包発送サービスをお約束します!



株式会社 アレンジ

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉5-7-7

Tel.048-465-7180 Fax.048-465-8388

<http://www.arrangebook.co.jp/>



10450160(03)
JISQ15001:2005準拠

山田町境、延長約8.3km)、2025年8月7日開通。ICは東から順に「いわき泉」「いわき添野」「いわき小名浜」「いわき山田」を設置。このうち起終点の「いわき泉IC」と「いわき山田IC」は県道20号いわき上三坂小野線、途中の「いわき添野IC」は県道56号常磐勿来線とそれぞれ接続。

25-02-19-003 茨城県

県道20号「結城坂東線バイパス」(坂東市弓田～同市駒越、延長2.0km)、2025年3月27日開通。

25-03-17-001 栃木県

都市計画道路「3・3・3号小山栃木都賀線(主要地方道宇都宮亀和田栃木線)」栃木市大宮町工区(栃木市平柳町東口交差点から南へ1.2km区間)、2025年3月9日開通。

25-02-21-002 群馬県

「県道寺尾藤岡線バイパス(山名工区)」(高崎市根小屋町～同市山名町、延長約1.2km)、2025年3月27日開通。

25-02-21-003 群馬県

「県道前橋長瀨線バイパス(神田工区)」(藤岡市矢場～同市神田、延長約1.3km)、2025年3月23日開通。

25-03-23-002 富山県

県道高岡環状線「南郷大橋」(高岡市上伏間江)～二塚高架橋、延長約1.3km、2025年3月22日開通。

25-03-23-003 福井県

県道坂本高浜線「石山工区」(おおい町石山、延長約1.23km)、2025年3月22日開通。

25-04-15-003 愛知県

「県道豊橋幸田線(県道528号)」(豊橋市八町通1(西八町交差点)～愛知県幸田町須美、延長約30.2km)、2025年4月1日誕生。国道23号が名豊道路全線開通で国道としての役割を終えたため。

25-03-27-005 滋賀県

「大津湖南幹線」守山野洲区間(守山市川田町～野洲市八夫地先、延長約1.7km)、2025年3月29日開通。

25-04-24-004 広島県

高規格道路東広島高田道路「向原吉田道路」(「向原IC」安芸高田市向原町～「吉田IC」同市吉田町、延長3.2km)、2025年5月25日開通。途中「向原吉田トンネル」(延長2094m)がある。

25-03-19-003 福岡県

県道「中畑八屋線バイパス」(豊前市大字八屋、延長520m)、2025年3月12日開通。

25-03-23-005 鹿児島県

県道名瀬瀬戸内線伊目工区「真久慈トンネル」(鹿児島県瀬戸内町古志地区～久慈地区)、2025年3月22日供用開始。区間延長約1km、うちトンネルは326m。

25-02-10-002 埼玉県

「都市計画道路越谷吉川線(中井工区)」(吉川市中央3丁目地内～中井3丁目地内)、2025年2月8日開通。この道路の開通により、吉川橋から三郷市方向へ直進で通行可能に。

25-02-24-002 京都府

府道62号宇治木屋線バイパス「鷲峰山トンネル」(宇治市原町～和東町、犬打峠、

区間延長約3.6km)、2025年2月24日開通。トンネル長2953m。

1208 市町村道・都計道路

25-03-30-004 栃木県

都市計画道路「鹿沼駅東通り」(鹿沼市下武子町、国道293号～同市東町1丁目、主要地方道宇都宮鹿沼線、延長約1km)、2025年4月16日開通。

25-02-15-002 東京都

都市計画道路「放射7号」(東京都練馬区西大泉2丁目～同区西大泉5丁目、延長約1.0km)、2025年2月16日開通。

1209 歩道

25-03-15-003 大阪府

日本最長の歩行者専用つり橋「GODA BRIDGE」(茨木市大字生保53-1外地内、ダムパークいばきた、GRAVITATE OSAKA)、2025年3月15日開通。延長約420m。世界で3番目に長い。公園面積は61.6ha(湖面含む)。

1211 航路

25-03-26-003 広島県

「福本渡船」(尾道市中心部～向島の尾道水道、現在は福本フェリーが運航)、2025年3月31日廃業。現在の3航路のうち唯一の民営路線。尾道水道を渡る航路は、同年4月以降は市の第3セクターが運営する2航路、自動車を乗せられる渡船は1航路のみとなる。





SDGsの推進による 豊かな生活環境を 創造します。

優しい 楽しい 頼れる 安らく 紙・フィルム
活力と夢にあふれる暮らしへのアプローチ



新生紙パルプ商事株式会社

〒101-8451 東京都千代田区神田錦町1-8 TEL.03-3259-5080 FAX.03-3233-0991
支店:大阪 名古屋 九州 札幌 仙台 富山
海外:上海 広州 台北 バンコク クアラルンプール メルボルン ロサンゼルス

<https://www.sppcl.co.jp>

臺灣指南挿畫圖(表紙は原寸(部分)、裏表紙の全体図は約44%縮小)

52×37cm、昭和29(1954)年、出版：美光藝術社

David Rumsey Map Collectionより



PUBLISHED BY MEI KUANG ART COMPANY